

平安京と東アジアの変化

桓武天皇の政治改革と新しい仏教

平安京へ(平安時代の幕開け)



教科書p.41

桓武天皇の改革

- 都を平安京にする
- 勘解由使(かげゆし)を置き、国司を監督させる
- 雑徭の期間を60日から30日に減らす
- 農民から兵士を徴収するのではなく、地方豪族の郡司の子弟を兵士にする

(志願兵……健児(こんでい)の制)

坂上田村麻呂が建てた清水寺



清水寺の阿豆流為とモレの石碑



東北地方への進出



えみしの族長・阿弭流為の抵抗



(龍島神宮蔵)

アテルイ(?～802)

悪路王の別名も

蝦夷の首長の一人で、13年間にわたって抵抗を続け、朝廷を苦しめました。坂上田村麻呂に攻められ、降伏しました。副官のモレとともに、河内の国で処刑されました。

征夷大將軍・坂上田村麻呂

坂上田村麻呂(758～811)

アテルイの助命を願った

桓武天皇から信頼され、征夷大將軍に任命されました。多賀城、胆沢城と拠点を進め、蝦夷平定に大きな功績を残しました。



(零羊崎神社蔵)

最澄・天台宗・延暦寺



空海・真言宗・金剛峯寺・東寺



京都・金剛峯寺



京都・東寺

11世紀 唐と新羅が滅ぶ



遣唐使は停止された



菅原道真

太宰府天満宮

